



2020年4月21日

各 位

会社名 株式会社 魚 喜
 代表者名 代表取締役社長 大庭美和
 (コード番号: 2683 東証第2部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 三富秀雄
 電話番号 0466-45-9282

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年4月12日に公表した2020年2月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2020年2月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年3月1日~2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	80	70	40	15.66
今回修正予想 (B)	11,785	112	113	52	20.54
増減額 (B-A)	△215	32	43	12	—
増減率 (%)	△1.8	40.0	61.4	30.0	—
(ご参考) 前年実績 (2019年2月期)	12,501	92	90	75	29.46

2. 修正の理由

当連結会計年度における売上高は、相次ぐ台風の上陸や暖冬などの天候不順、また、10月からの消費税増税による消費者の節約志向の高まり等の影響を受け、11,785百万円(予想比98.2%、前期比94.3%)と計画を下回る見込みであります。

一方、既存店の強化と優良物件への新規出店及び不採算店舗の撤退を行うとともに、仕入効率化による原価率の低減、人員の適正配置による人材効率化の実施、全ての経費の再検証により、人件費及び諸経費の削減を積極的に推進いたしました。

この結果、営業利益は1億12百万円(予想比140.0%、前期比121.7%)、経常利益は1億13百万円(予想比161.4%、前期比125.6%)と当初計画を大きく上回る見込みであります。

また、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて店舗に係る減損損失を10百万円計上、退店が決定している店舗(鮮魚)の解約に伴う違約金を店舗閉鎖損失として2百万円計上し、当連結会計年度の特別損失の総額は14百万円となる見込みであります。

以上から、親会社株主に帰属する当期純利益は52百万円(予想比130.0%、前期比69.3%)となる見込みであります。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上